

# Vim チートシート(2008.12.6版)

## ■モード

i 挿入モードへ  
o 新しい行を追加し挿入モードへ置き換え(上書き)モードへ  
R 編集モードへ  
ESC

## ■カーソル移動

h ←  
j ↓  
k ↑  
l →  
Ctrl+d 半画面下に移動  
Ctrl+u 半画面上に移動  
\$ 行末に移動  
^ / 0 行頭に移動  
w 次の単語に移動  
z カーソルが画面中央になるようにスクロール  
b 前の単語に移動  
f(文字) 今カーソルがある行のその(文字)に移動  
F(文字) 今カーソルがある行のその(文字)に移動 (逆向き)  
% 対応する括弧に移動  
Ctrl+g ツァイル中の現在の場所を知る

## ■編集

J 行の連結  
D カーソル位置から行末まで削除  
yy / y カーソルのある行をコピー  
dd / D カーソルのある行を切り取り  
x カーソルの下にある文字を削除  
p 貼り付け  
.  
u 直前の変更を繰り返す  
Ctrl+r ツァンドウ  
リドウ

## ■ツァイル

:q 終了(:q!で保存せずに強制終了)  
:w file fileという名前で保存  
ZZ 保存して閉じる  
:set fileencoding=utf-8 文字コードの指定  
:cd path カレントディレクトリを path に設定  
:pwd カレントディレクトリを表示  
:help index vim コマンドの全目次を見る  
gf カーソル位置にある文字列をツァイル名とみなして開く

## ■検索と置換

/word wordを検索 (hで次の候補、Nで前の候補)  
?word wordを逆方向に検索  
\* カーソル位置にある単語を検索  
:%s/four/4/g 単語の置換(fourを4へ置換)  
:set ignorecase 大文字小文字を無視(:set noignorecaseで戻す)  
:set hisearch ヒット結果のハイライト表示

## ■領域選択

v 領域選択スタート  
Ctrl + v 矩形選択スタート  
Shift + v 行選択スタート  
y コピー  
d 切り取り  
= 選択領域をオートインデント

## ■タグ移動

:tag function 関数 functionへ移動  
:tags タグリストを表示  
:tag タグリストの先頭へ移動  
Ctrl+] カーソル行の関数定義位置へ移動  
Ctrl+T 直前のタグへ戻る

## ■ウインドウ

:split 画面を上下に分割する  
:vsplit 画面を左右に分割する  
:close ウインドウを閉じる  
:new filename 新規ウインドウ作成 (垂直方向)  
:new filename 新規ウインドウ作成 (水平方向)  
:e filename 今いるウインドウにツァイルを開く  
:q ウインドウの削除  
:hide ウインドウを隠す (バツツァには残る)  
Ctrl+w + ウインドウを拡大  
Ctrl+w - ウインドウを縮小  
Ctrl+w w 別のウインドウへ移動  
Ctrl+w k 上のウインドウへ移動  
Ctrl+w j 下のウインドウへ移動  
Ctrl+w h 左のウインドウへ移動  
Ctrl+w l 右のウインドウへ移動  
Ctrl+w r 左右/上下のウインドウを入れ替え

## ■buffer (バツツァ管理)

:is バツツァ一覧を表示  
b buffnum 今いる windowに特定のバツツァを呼び出す  
:bd buffnum そのバツツァを削除  
:bn 次のバツツァに移動  
:bp 前のバツツァに移動

## ■register(レジスタ管理)

"ay 選択範囲をレジスタ a に保存  
"avy 今いる行をレジスタ a に保存  
"ap レジスタ a の内容をカーソル位置にペースト  
:reg レジスタに格納されている情報を一覧表示

## ■mark (マーク)

ma 現在のカーソル位置をマーク名 a に保存  
'a マーク名 a の位置に移動  
:marks マークの一覧を表示する

## ■folding (折りたたみ)

zf 選択領域を折りたたむ  
スペース 折りたたみを展開する

## ■word completion (単語補完)

Ctrl+p 単語補完 (前方検索)  
Ctrl+n 単語補完 (後方検索)

## ■recording (操作記憶)

qa 操作の記録を開始し、レジスタ a に保存する  
q 操作の記録を終了する  
@a レジスタ a に保存された操作を再生する  
5@a レジスタ a に保存された操作を5回再生する

## ■外部コマンドとの連携

:!command 外部コマンド実行(領域指定すると出力も取込)  
:r!command 外部コマンド実行(カーソル位置へ出力挿入)

## ■参考 URL

- vim で列率的にコードを書くための小技 - bonar note <<http://d.hatena.ne.jp/bonar/20070415/1176651778>>
- Vim Documents in Japanese<[http://www.kaorifa.net/vimdoc\\_j/](http://www.kaorifa.net/vimdoc_j/)>
- 名無し vim 使い <<http://nanasi.jp/>>

ご意見や誤りの指摘などは、[chitoshi@namarai.com](mailto:chitoshi@namarai.com)までお願いします。